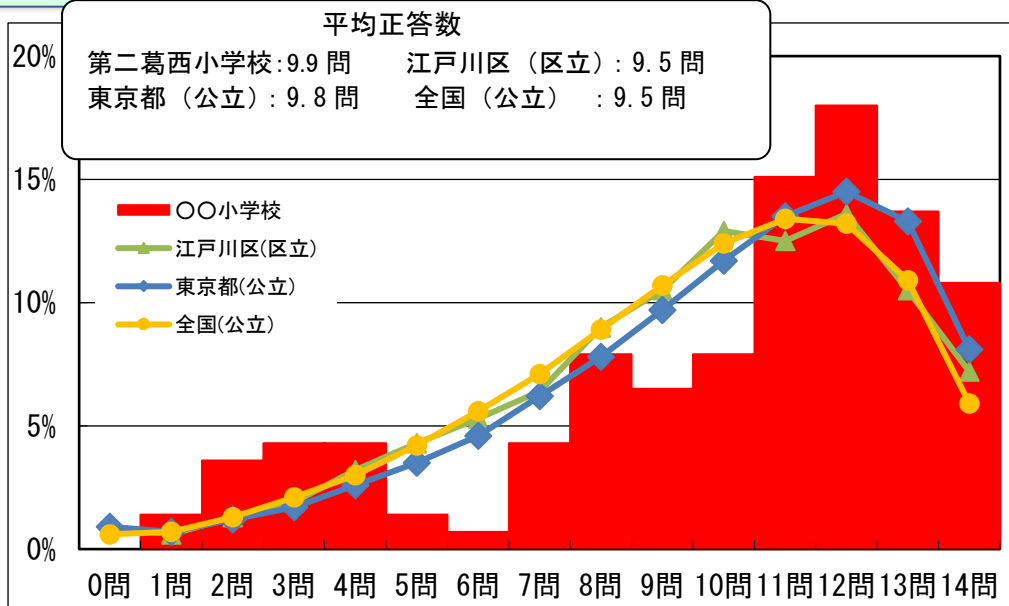


令和6年度 全国学力・学習状況調査結果と改善に向けて【国語】 第二葛西小学校

正答数分布



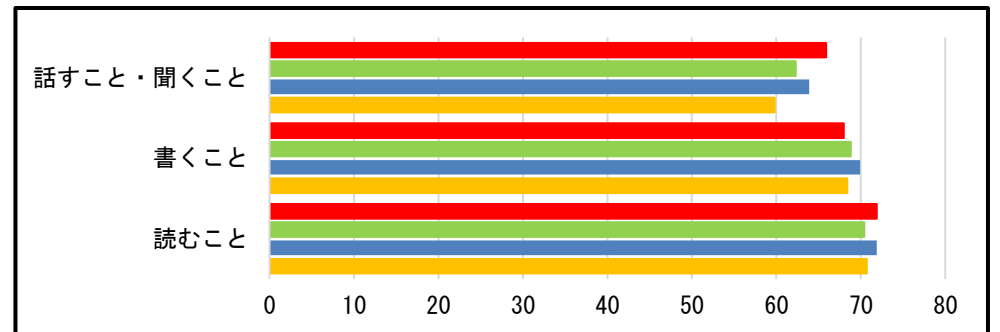
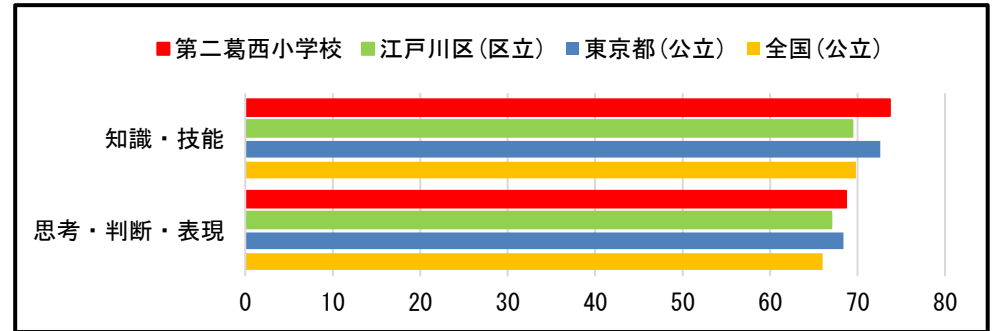
<四分位における割合(都全体の四分位による)>

上位 ← → 下位

国語	A層 12~14問	B層 10~11問	C層 8~9問	D層 0~7問
第二葛西小学校	32.5	23.0	14.4	20.0
江戸川区(区立)	31.3	25.4	19.5	23.8
東京都(公立)	35.9	25.2	17.5	21.4
全国(公立)	30.0	25.8	19.6	24.6

四分位とは、データを値の大きさの順に並べたとき、児童数の1/4、2/4、3/4にあたるデータが含まれているのはどの集合かを示すものである。上の表では、四分位によって児童をA、B、C、D層に分けた時のそれぞれの層の児童の割合を示している。なお、本データで示している四分位は、東京都(公立)のデータを基に定めている。

「領域別」の結果



【平均正答率の差】

第二葛西小学校	71%
江戸川区(区立)	68%
東京都(公立)	70%
全国(公立)	67.7%
都との差	+1ポイント

%

【分析結果と授業改善に向けて】

国語については、江戸川区、東京都、全国を上回る平均正答率となった。D層の中でも正答数が少なかった児童への個別の支援の充実などを検討し、進めていきたい。また、書くことについてやや課題が見られることから、その改善に向けた取組を授業等で重点的に取り組んでいきたい。